



## PRESS RELEASE

2023年1月10日

### ヒト型抗ヒト TNF $\alpha$ モノクローナル抗体 ヒュミラ<sup>®</sup>の共同プロモーションに関するエーザイ株式会社との契約満了について

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ、以下アッヴィ)は、ヒト型抗ヒト TNF $\alpha$  モノクローナル抗体 ヒュミラ<sup>®</sup>(一般名:アダリムマブ)につき、エーザイ株式会社(以下エーザイ)との共同プロモーションに関する契約が、2023年6月12日に満了することをお知らせします。契約満了に伴い、ヒュミラ<sup>®</sup>の販売はエーザイからアッヴィに移管され、ヒュミラ<sup>®</sup>のプロモーション活動はアッヴィが単独で行います。

ヒュミラ<sup>®</sup>は、2008年より共同プロモーションを行っており、販売はエーザイが行っています。また、2016年からは、ヒュミラ<sup>®</sup>の消化器疾患領域の適応症において、エーザイから委託を受けた EA ファーマ株式会社と共同プロモーションを行っています。

社長のフェリシアーノは次のように述べています。「世界初のヒト型抗ヒト TNF $\alpha$  モノクローナル抗体製剤ヒュミラ<sup>®</sup>は、日本において2008年に関節リウマチの適応症で発売以来これまでに希少疾患を含む12の適応症で、小児から高齢者の患者さんにお使いいただいています。ヒュミラ<sup>®</sup>の発売以降、アッヴィはエーザイ社と共に、免疫介在性炎症性疾患の治療成績の向上に貢献してきました。これからも免疫介在性炎症性疾患の治療を必要とする患者さんの標準治療の進展に尽力し、より多くの患者さんの笑顔に貢献し続けることを目指します」

#### ヒュミラ<sup>®</sup>について

ヒト型抗ヒト TNF $\alpha$  モノクローナル抗体「ヒュミラ」は、日本において「関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)、化膿性汗腺炎、壊疽性膿皮症、既存治療で効果不十分な尋常性乾癬・関節症性乾癬・膿疱性乾癬・強直性脊椎炎・多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎\*1・腸管型ベーチェット病・非感染性の中間部、後部又は汎ぶどう膜炎、中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)、中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療\*2(既存治療で効果不十分な場合に限る)」に係る効能・効果の承認を取得しています。

\*1 ヒュミラ<sup>®</sup>皮下注 20mg シリンジ 0.2mL は承認。ヒュミラ<sup>®</sup>皮下注 80mg シリンジ 0.8mL]及び「ヒュミラ皮下注 80mg ペン 0.8mL」では未承認

\*2 ヒュミラ<sup>®</sup>皮下注 20mg シリンジ 0.2mL は小児のみ承認

#### アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。患者さん一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の



主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、ウイルス、ウイメンズヘルス、消化器疾患、さらにアラガンエステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,500 人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの人生を豊かにしたいと願い、日々の業務に取り組んでいます。詳しくは、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp) をご覧ください。[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie) や [YouTube](https://www.youtube.com/abbvie) でも情報を公開しています。